

1 年学年通信

第2号



2019. 4. 18

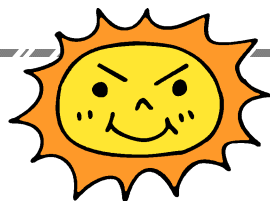
新しい学級、がんばっています。

新しいクラスで係や委員会、生活班や日直などが調えられ、上牧第二中学校の1年生としての生活が始まっています。

各クラスの学級目標

1組 右吉！左吉！前方吉！進め！一年一組！

2組 どんなときでも **い**っちだんけつ
ちょうせんし
のりこえられる
にじいろにきらめくクラス！



新入生歓迎会がありました。

4月16日、生徒会主催による新入生歓迎会が行われました。第一部は1年生待望の部活動紹介でした。各部活動による工夫を凝らした楽しいパフォーマンスが繰り広げられ、入部への期待も一気に高まったようです。10日間の仮入部期間を経て、26日以降にはそれぞれの部で、今年度の部員全員による正式な発足会が行われます。

また、第二部では生徒会の活動や委員会活動などについての説明があり、中学校の生徒組織についての理解を深めました。



入学式を終えて

— 生徒感想より —

- 入学式の前日までは、友達と同じクラスになれるか、勉強はどれほど難しくなるか、先輩たちや先生たちとうまくやっていけるかなど、たくさんの不安な気持ちがありました。正直、中学生になりたくない、制服も着たくないと思いました。でも、友達と同じクラスになりました。担任の先生ともうまくいけそうな感じでした。一年生の先生方の発表でも安心しました。今は「早く学校に行きたい」「早く制服を着たい」「早く勉強したい」という気持ちが高まり、家でそわそわしています。
- 登校するとき、中学校の制服を着て、小学校を通り過ぎて、中学校に向かって歩いているのがすごく不思議な感じがしました。
- 校歌がものすごくきれいでした。この日のために練習してくれた先輩方がありがたいです。入学式の前は、先輩後輩という上下関係が怖かったです。でも、たくましい先輩の姿を見て、自分もかっこいい中学生になろうと思いました。
- 私の一番仲が良かった友達とはクラスが離れてしまいました。でも、他の友達とも仲良くなれるような人になりたいと思いました。新しい教科、教科ごとの先生、初めての部活動や委員会、学校行事など、私には心待ちにしていることがたくさんあって、とても楽しみです。
- いざ入学式となったとき、これ以上ない緊張感が襲ってきて、体が震えてきました。先生たちが「笑顔」と言ってくださったので、少しリラックスできました。校長先生の話聞いて、僕も一歩進んで挑戦したいと思いました。そのために、部活も勉強も真剣に取り組みたいです。
- 心に残ったのは教育委員会の方の祝辞の中で、宮崎駿監督が映画の製作途中に「めんどくさい」とよく言われていたということです。私もよく「めんどくさい」と言います。でも、宮崎駿監督の言う「めんどくさい」は面倒くさいことほど大事だという意味だと知って、驚いたし、面白かったです。
- 中学校で楽しみにしているのは部活です。僕は野球部に入ろうと思います。野球部に入って、自分のできることを全てやって、誰よりもうまくなりたいと思います。
- 私は中学校に入学してがんばろうと思っていることがあります。一つは本を好きになることです。二つめは部活です。初めはバレーボールに入ろうと思っていたけれど、オープンデイズの時にテニスや吹奏楽に参加して楽しそうだったので、ちゃんと3年間続けられる部活を選ぼうと思います。また、小学校では、難しいことやわからないことがあると「もういいや」「めんどくさい」という言葉をたくさん使って済ませていたので、中学校ではその言葉を無くしていきたいです。

